

# 建築ウォッチング 科学館のひみつを見てみよう！

世界最大となるプラネタリウム「Brother Earth（ブラザーアース）」の球体が象徴的な名古屋市科学館新館には、太陽光発電、風力発電、壁面緑化、クールヒートトンネル、雨水貯留槽や制振ダンパーなど、最新のさまざまな建築技術が使われています。今回は、プラネタリウム見学とともに、この建物を巡り、専門家による説明のもと「科学館の建物の仕組み」を見るツアーを実施します。



## 概要

- 主催** 日本建築学会東海支部  
名古屋市科学館
- 開催日** 平成24年10月13日（土）
- 時間** 9：00～12：30
- 場所** 名古屋市科学館
- 対象者** 一般  
（※小学生以下は保護者同伴でお願いします。）
- 定員** 30名
- 内容** 名古屋市科学館の建物見学および  
プラネタリウム鑑賞
- 参加費** 無料

## 応募方法

1. E-mailまたはFAXにて、お申し込みください。
2. 応募期間：2012年8月20日（月）～9月14日（金）
3. 応募に際しては、一般・学会会員の別、氏名、年齢、生年月日、性別、住所、連絡先（FAX番号、またはE-mailアドレス）を明記してください。これらの情報は、抽選結果の連絡や当日の保険加入手続きのためにのみ使います。
4. 応募・問合せ先：日本建築学会東海支部  
「建築文化週間 建築ウォッチング」係宛  
E-mail；tokai-sibu@aij.or.jp FAX；052-261-0251

## 注意事項

1. 応募人数が募集人員を超えた場合は、応募の締切後に抽選で参加者を定める予定です。抽選結果は、E-mailまたはFAX等で応募者に連絡します。
2. 集合場所・時間の厳守をお願いします。なお、当日はなるべく公共交通機関をご利用ください。自家用車等でおいでの際、見学先には一般駐車場がないので、周辺の有料駐車場をご利用ください。
3. 見学中は引率者の指示に従って集団で行動してください。機械設備類に手を触れないように注意して下さい。また、動きやすい服装・靴でご参加ください。
4. 費用負担は下記の通りとします。
  - a) 次の費用は参加者各自の負担  
集合・解散場所までの交通費  
持参する飲み物等
  - b) 次の費用は日本建築学会東海支部が負担いたします  
参加者の入館料（展示室およびプラネタリウム）  
参加者の保険料  
当日配布予定の資料代

